2024年2月16日発行 VOL.10

NICO☆NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～*Nico・Nico*　ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

認定こども園・子ども子育て政治連盟　会長　田頭初美

新年早々、能登半島地震が発生いたしました。
被災地の一日も早い復旧・復興と、被災された方々が一日でも早く平穏な生活を取り戻されることを心からお祈り致しますとともに、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げます。
会員園の中にも被災された園がございます。
地域のために自主避難所を開設し、現在に至っているところもございます。
断水が続き未だ不自由な生活を強いられながらも気丈に頑張っていられるお姿に胸を打たれる毎日です。遠くから案じる事しかできませんが、心からお見舞い申しあげ、今後少しでもお役に立てることがあればと思っております。
さて、新役員体制で始まった令和5年は、会員の皆様からたくさんのご支援ご協力をいただき、1年間の活動、事業を無事に終えることが出来ました。去る2月1日に役員会を開催し、令和5年の総括とともに令和6年の活動がいよいよスタートしました。役員会の内容詳細はHPにアップしておりますので、ご覧いただき今年もまた引き続きご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

超少子化社会の到来と次元の異なる少子化対策のワードが飛び交った令和5年。
岸田首相は今から約1年前、「危機的な状況だ。少子化のトレンドを反転させるために今の時代、社会に求められる子育て政策を進めることが重要だ」と強調し、当時の施政方針演説において、子ども・子育て政策を最重点政策に位置付けました。
4月には子ども施策を一元的に行う「こども家庭庁」が創設されるとともに子ども基本法が制定。令和5年12月22日には「こども大綱」「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」「こどもの居場所づくりに関する指針」が、閣議決定されました。
こどもまんなか社会の実現に向け、国では多岐にわたる議論がなされ、子ども政策が推進されつつありますが、保育政策、幼児教育政策に関しては、まだまだ道半ばの感じが否めません。

4月には「こども未来戦略方針」を踏まえ、保育職員の配置基準が75年ぶりに見直されます。このことは悲願であり、これまで要望してきたことでもあります。しかしながら、大きな山が動いたとはいえ、取得へのハードルがあったり、さらには1歳児の配置基準については先送りという形になってしまいました。また、「こども誰でも通園制度」の試行的事業が開始されましたが、子どもが権利の主体として、果たして議論が尽くされての試行的事業なのかと、いささか疑問を感じる部分もあります。
いずれにしましても、就学前の保育と幼児教育の分野が、時代の変化とともにその役割を少しずつ変えながらも、多岐にわたる子ども政策の根幹を担う場として機能していくことが出来る場である、ということを認知していただき、我々の現場が今置かれている現状をご理解いただけるよう、皆様の声を国や政治にお伝えして参りたいと思っております。
全ては地域の子ども達のためです。共に働く現場のためです。
次代を担う子どもたちの幸せな未来を担保していける、社会に求められる国の政策が推進され、それらが具現化されていく為にも、今後とも当連盟の活動に対し、お力添えを何卒よろしくお願いいたします。

2024年2月16日発行 VOL.10

NICO☆NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～*Nico・Nico*　ニコニコ通信

子どもたちの笑顔を守りたい

【衆議院議員　田村憲久先生をお招きしての最近の子ども子育て施策についての勉強会】

２月１日(木)に、認定こども園・子ども子育て政治連盟役員会終了後に、田村憲久先生（認定こども園を推進する国会議員連盟会長代行）をお招きして、勉強会を開催しました。

田村先生には、政治連盟の役割や最近の子ども子育て施策について、お話しをいただきました。

私たちの政治連盟は、昨年に自民党の友好団体として登録できましたので、自民党と保育の政治団体としての関わりについてご教授いただきました。

子育て施策については、「こども未来戦略／加速化プラン」、「配置基準の改善」、「処遇改善」、「保育士確保」、「見える化のあり方」、「事務の簡素化」、「保育ＤＸによる現場の負担軽減」、「こども誰でも通園制度（仮称）」、「主任加算・小学校接続加算の要件の見直し」等を、30分間にて説明されました。

田村先生は、医療、介護制度にも精通されている方ですが、保育施策についても、これほどまでに精通されているのかと感服させられました。

秘書との後話しにて、今日の30分間の講演に臨むに当たり、子ども家庭庁より２時間位のレクチャーを受けて、準備をされたとの事でした。

田村憲久先生は、とても勉強をされる方なのだと感じました。

当政治連盟は、今年も、衛藤晟一会長、田村憲久会長代行、山下貴司事務局長のもと、保育施策を前に進めていきたいと改めて感じた勉強会でした。

幹事長　正本秀崇

2024年2月16日発行　VOL.10

NICO☆NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～*Nico・Nico*　ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

令和6年　認定こども園・子ども子育て政治連盟 第1回役員会

第1回役員会が、2月1日衆議院第2議員会館で行われました。
役員19名中、8名が現地参加、リモート参加7名、欠席4名でした。
前日に役員会開催を聞いた衛藤晟一議連会長が、国会開催中のお忙しい中顔を出してくださり、御挨拶を頂きました。

引き続き、能登半島地震の犠牲者及び被災者の皆様に黙祷が行われ、田頭会長挨拶。審議事項について協議されました。
(審議事項は、下記のとおり。)
第1号議案　令和5年事業報告(案)
第2号議案　令和5年決算(案)
第3号議案　令和6年事業計画(案)
第4号議案　令和6年予算(案)　　その他
活発な意見が出され、全て承認されました。
(詳細は、ホームページに掲載いたします。)

◎ニコニコ通信の発行、地区別勉強会(北海道・東北)等、役員が協力して事業を展開することが出来ました。
政治連盟・議員連盟共に、少しずつ会員が増えておりますが、次年度は衆議院議員選挙が行われる可能性が高いので、更なる会員拡大を図るために、努力していく事を確認しました。
自民党組織運動本部団体総局15関係団体委員会の一つであるNPO・NGO関係団体委員会として、しっかりと政策要望をしていく事も確認されました。

<議連会員入会情報>

小倉將信(東京)　初代こども政策・少子化等担当大臣が、今月入会されました。

◎会員拡大を図るべく動いておりますが、まだ皆様方の地元議員で入会されていない方がおりましたら、是非お声掛け頂けると助かります。

東京都

衆・小倉將信　議員

2024年2月16日発行　VOL.10

NICO☆NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～*Nico・Nico*　ニコニコ通信

子どもたちの笑顔を守りたい

【今後の予定について】

第1回「認定こども園・子ども子育て勉強会」

3月5日(火)13時~16時

13:00~14:20 第1部「こども政策の最新動向~どうなる?今後の公定価格~
講師:こども家庭庁　成育局　成育基盤企画課　担当職員

14:30~16:00 第2部「超少子化時代における幼児教育・保育施設の役割とは(仮)
講師:山口慎太郎先生(東京大学大学院経済学研究科教授)
主な著書「子育て支援の経済学」パパが動けば変わる

場　　所 :参議院議員会館　地下1階　B-107会議室
永田町駅(有楽町線)1番出口から徒歩約1分・
国会議事堂前駅(丸ノ内線)1番出口から徒歩約5分・
赤坂見附駅11番出口から徒歩約9分

参 加 費 :無料　定員になり次第受付は終了します

こちらから
申し込みください。

〇山口慎太郎先生の講演を目の前で聴くことができます。国会議員の皆様も多数参加予定です。対面参加枠がまだ空いていますので、この機会に議員会館を訪れてみませんか?
ＺＯＯＭ参加から現地参加への変更も、メールで受け付けています。

【編集後記】

３０代前半で園長になり、２０年あまりが経ちました。

園長になりたての頃は、団体の大きな大会の時に、国会議員や地方議員、首長などが挨拶をされますが、政治家との付き合いとかいるのだろうか、幼児教育・保育をしっかりやっていればいいのでは・・・と思っていました。

園をやっていくうえで、保育と経営は車の両輪とよく言われ、政治活動は裏の世界と表現される事がしばしばありますが、１５年ほど前から政治活動に関わるようになってからは、政治活動は４つあるタイヤの１つであると言っていいくらい重要なもので、公定価格の増額や職員配置基準改定などの実現に、全て政治が関係していることを考えると、我々政治団体の活動は、表の活動として、保育にたずさわる全ての人が関心をよせてほしいなぁ～と、また、つい最近、思ったところでした。

寺尾好洋

発行人
認定こども園・子ども子育て政治連盟広報
会　長　田頭　初美
副会長(広報担当)　東口　房正
広報部会　寺尾　好洋
広報部会　天笠　昌明
事務局長　真﨑　啓

kodomokosodate.sr@gmail.com

今の政治の状況を憂いながら、こういう時にこそ力を結集しましょう!

全ての子どもたちの最善の利益のために!